

公安委員会定例会議の開催概要

開催日時 平成31年4月23日（火） 10時00分～12時00分

1 議題事項

平成30年度第4四半期監察実施結果等について

県警察から、「監察課による平成30年度第4四半期における総合監察では指摘・指導事項はなく、随時監察では指摘・指導事項が6件あった。また、警察庁による総合・随時監察及び東北管区警察局による総合監察では、推奨事例が6件あった。」旨の報告があった。

委員から、「随時監察を実施することは、現場の警察官の非違事案の防止につながることから、引き続き実施していただきたい。」旨の発言があった。

2 報告事項

(1) 公安委員会に対する苦情申出書の受理について

県警察から、「4月8日及び11日に公安委員会宛ての苦情申出書を受理した。今後、関係課で所要の調査を行い、公安委員会から文書で回答する。」旨の報告があった。

(2) 平成31年3月中の苦情取扱状況及び感謝事例の紹介について

県警察から、3月中の苦情取扱状況及び感謝事例の報告があった。

委員から、「人身安全事案では、小さなミスが重大事件に発展し、警察の信頼を損なうこともあるので、気を引き締めて業務に当たっていただきたい。」旨の発言があった。

(3) 「2019年新入学期の交通事故防止運動」の実施結果について

県警察から、「4月7日から13日までの7日間、「2019年新入学期の交通事故防止運動」を実施した結果、前年に比べ子供の交通事故発生件数が2件、負傷者数3人増加し、全交通事故発生件数、死者数及び負傷者数はいずれも前年に比べ増加した。運動期間中、安全運動キャンペーンの実施、通学路での可搬式速度違反自動取締装置による取締り、保護誘導活動、安全教室などを実施した。」旨の報告があった。

委員から、「横断歩道の前に人が立っているのに止まる車が少ない。交通安全運動に取り組み、歩行者を優先する意識が県全体で高まるように、取り組んでいただきたい。」旨の発言があった。

以上